

合唱コンクールのリハーサルが行われました

今日の4～6校時に学年毎に**合唱コンクールリハーサル**が行われました。感染症対策のため、今年の合唱コンクールも学年毎の実施となります。間隔を空け、マスクを着用しての歌声になります。それでも子ども達の歌声には、**人の心を揺さぶる力**がありました。

4校時の1年生は初めての合唱披露でしたが、どのクラスもせいっぱい歌う姿が見られ、歌を聴いていて気持ちよくなりました。さわやかで新鮮な歌声でした。2年生は、1年生より声量も表現力もパワーアップしており、聴きごたえがありました。この1年間での成長が感じられました。2年生を聞き終えて内心「3年生は大丈夫かな？2年生は、かなり上手かったけど…」と思いました。しかし3年生の歌声を聴くとそのような気持ちは吹き飛びました。**3年生、さすがです！**合唱を聴いていると**鳥肌が立ち、感動**を覚えました。**とてもきれいなハーモニー**でした。**強弱**もしっかり表現されていました。どのクラスも聴いていると「**すごくきれい！**」で、歌い終わった後の**余韻で心が洗われる**気になりました。3年生の歌を聴いていると、多くの人に聴いてもらいたくなりました。それほど、きれいな歌声でした。

各学年のリハーサル後には、音楽科教師から講評がありました。「まず、リハーサルで入退場を理解したことは、よかったです。歌声はまだ練習の力を発揮していません。皆に見られて緊張していたようです。緊張するのは当たり前。緊張を力に変えて歌いましょう。皆さんならば、まだまだできます。あと1週間、練習に励みましょう」と叱咤激励を受けました。確かに初めてひな壇に上がり、他の4クラスの生徒から見られると緊張するでしょう。しかし、今日のリハーサルで少しは慣れたと思いますので、練習量で緊張を乗り越え、当日、素晴らしい発表ができるようにしてほしいと思います。どのクラスも素敵な歌声を聴かせてくれることを期待します。

